

ユーザーが最も注目した中古車は、「スズキ ワゴンR」

“移動手段と趣味”的二極化、物価高で総合的なコスパも影響したランキング

第12回『カーセンサー・カー・オブ・ザ・イヤー2025』発表

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：牛田圭一）が企画・制作する中古車情報メディア『カーセンサー』は、この1年で掲載された全モデルの中から、ユーザーの購入意欲の高さに注目し、ランキングを作成しました。第12回目の栄えある第1位は「スズキ ワゴンR（2003年発売モデル）」となりましたのでここにお知らせします。今年TOP10にランクインした中古車の主な用途は、大きく分けると「移動手段」と「趣味」に二極化しています。さらに、購入費用だけではなく維持費用までを含めた総合的なコストパフォーマンスで判断するユーザーの思考も感じられる結果となりました。

次ページには、『カーセンサー』統括編集長による解説もございますので、併せてご覧ください。

■中古車らしい手頃な価格帯の人気車種が上位に目立つ。10位中6台が平均価格100万円以下に

今年のランキングは、昨年の高額モデルが目立つランキングから大きく変化し、中古車らしい手頃な価格帯のモデルが上位を占める結果となりました。特に、1位ワゴンR、2位ムーヴは、現行型モデルから3世代前のものがランクインし、人気車種の中でもより買やすい価格のモデルが注目を集めています。この背景には、昨今の物価高の影響を否定できず、燃料費や税金、メンテナンス費用といったランニングコストへの関心の高まりも手伝っていると考えられます。また、引き続きスポーツカーへの注目は継続しており、TOP10内にも多数ランクインしています。本ランキングは、過去発売された全モデルの中から、この1年間（24年11月～25年10月）でユーザーから注目を集めたモデルを独自にポイント化、順位付けしており、消費者の志向や世相を経年変化も含めて捉えているものです。

<スズキ ワゴンR>

※現行型から3世代前のモデル



<ダイハツ ムーヴ>

※現行型から3世代前のモデル



<三菱 パジェロミニ>



■カーセンサー・カー・オブ・ザ・イヤー2025 TOP10

順位	メーカー	車種	ボディタイプ	生産年	平均価格
1位	スズキ	ワゴンR	軽自動車	2003年9月～2008年8月	25万円
2位	ダイハツ	ムーヴ	軽自動車	2006年10月～2010年11月	27.4万円
3位	三菱	パジェロミニ	クロカン/SUV	1998年10月～2012年6月	57.7万円
4位	ダイハツ	コペン	オープン	2002年6月～2012年8月	84.9万円
5位	ホンダ	フリード	ミニバン	2024年6月～	317.7万円
6位	ダイハツ	タント	軽自動車	2007年12月～2013年9月	36.1万円
7位	ポルシェ	911	クーペ	2011年11月～2019年6月	1617.3万円
8位	トヨタ	86	クーペ	2012年4月～2021年10月	192.3万円
9位	ポルシェ	911	クーペ	2019年7月～	2444.8万円
10位	ホンダ	CR-Z	クーペ	2010年2月～2017年1月	88万円

※平均価格は2025年11月末時点

本件に関する
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

■西村泰宏 『カーセンサー』統括編集長による解説

2025年は、スズキワゴンRの3代目が1位に輝きました。今年は、10位中5台が軽自動車、6台が平均価格100万円以下の低価格帯の車がランクイン。中でも上位4位までが比較的手頃なコスパのいい軽自動車が選ばれる結果となりました。

1位のワゴンRは現行型から3代前のもので、市場に400台以上流通（2025年11月末時点）しています。トールワゴンらしい車内の広さと運転のしやすさが好評なモデルの中でも、価格がこなれた世代が注目を集めました。その他10位以内では、引き続きスポーツカー（クーペ、オープン）が多くランクインしています。



✓ 「日常の相棒」と「趣味性の高い1台」に分かれた選択

今年の本ランキングの特徴は、ワゴンRやムーヴなど、日常生活に欠かせない“移動手段”としてのクルマと、ポルシェ911を代表とする“嗜好品”としてのクルマに大きく分かれたことです。昨年まで高価格帯のクルマが多く選ばれていましたが、今年はそこにコストパフォーマンスが高いクルマが多数ランクインしました。その背景には、新車価格の上昇にも伴い中古車の平均価格も年々上がる傾向にあり予算を抑えた中古車でしか選べない手頃な価格帯のクルマも注目を集めたと言えます。

加えて、物価高の影響も一理あり、維持費を含めた「総合的なコスパ」を重視する傾向が強まった今年。石油価格の高騰を受けて燃費や維持費に敏感な層が増え、維持費や燃費の良い軽自動車が支持を集めることになったのでしょうか。

また昨年に続き、今年のランキングにも発売から20年以上たったクルマがランクインしています。新車にはないデザインが魅力的な年式の古いクルマも、レトロブームや個性的な選択が可能な点が理由で盛り上がりを見せています。絶版車をはじめ多様なモデルやグレードなど、こだわりの1台が見つかるのが中古車選びの普遍的な魅力です。石油価格が一段落した現在、来年以降は再び高価格帯の車種がランキングに戻ってくる可能性も無きにしもあらず、今後の動向にも引き続き注目したいですね。

▼（参考）過去4年間のTOP10

<2021年>

順位	メーカー	車種（生産年）	ボディタイプ	平均価格
1位	トヨタ	ハリアー（2020年～）	クロカン/SUV	389.9万円
2位	トヨタ	ヤリスクロス（2020年～）	クロカン/SUV	266万円
3位	スズキ	ジムニー（2018年～）	軽自動車	243.7万円
4位	ポルシェ	911（2011～2019年）	クーペ	1453.8万円
5位	マツダ	RX-8（2003～2012年）	クーペ	96.8万円
6位	スズキ	ジムニーシエラ（2018年～）	クロカン/SUV	278.1万円
7位	ホンダ	S660（2015年～）	軽自動車	226.5万円
8位	ダイハツ	コペン（2002～2012年）	軽自動車	76.5万円
9位	トヨタ	RAV4（2019年～）	クロカン/SUV	342.3万円
10位	スズキ	ジムニー（1987～1998年）	軽自動車	81.3万円

<2022年>

順位	メーカー	車種（生産年）	ボディタイプ	平均価格
1位	ホンダ	ヴェゼル（2021年）	クロカン/SUV	329.8万円
2位	ポルシェ	911（2011年～2019年）	クーペ	1498.7万円
3位	トヨタ	カローラクロス（2021年～）	クロカン/SUV	345.3万円
4位	メルセデス・ベンツ	Gクラス（1990年～2018年）	クロカン/SUV	920万円
5位	日産	GT-R（2007年～）	クーペ	1383万円
6位	スズキ	ジムニー（1987年～1998年）	軽自動車（クロカン/SUV）	85.6万円
7位	ダイハツ	コペン（2002年～2012年）	軽自動車（オープン）	77.4万円
8位	ダイハツ	タント（2003年～2007年）	軽自動車	21.1万円
9位	マツダ	RX-8（2003年～2012年）	クーペ	95.8万円
10位	トヨタ	ヴォクシー（2021年～）	ミニバン	404.7万円

<2023年>

順位	メーカー	車種（生産年）	ボディタイプ	平均価格
1位	ポルシェ	911（2011～2019年）	クーペ	1350万円
2位	ダイハツ	コペン（2002～2012年）	軽自動車	70.8万円
3位	ダイハツ	タント（2003～2007年）	軽自動車	16.7万円
4位	トヨタ	86（2012～2021年）	クーペ	174.5万円
5位	ホンダ	ステップワゴン（2022年～）	ミニバン	350.6万円
6位	トヨタ	ヴォクシー（2021年～）	ミニバン	381.1万円
7位	ホンダ	S660（2015～2022年）	軽自動車	205.1万円
8位	マツダ	ロードスター（2015年～）	オープン	225.9万円
9位	ポルシェ	911（2019年～）	クーペ	2029.5万円
10位	ホンダ	CR-Z（2010～2017年）	クーペ	65.5万円

<2024年>

順位	メーカー	車種（生産年）	ボディタイプ	平均価格
1位	ホンダ	ステップワゴン（2022年～）	ミニバン	390.3万円
2位	ポルシェ	911（2011～2019年）	クーペ	1400.3万円
3位	ランドローバー	ディフェンダー（2019年～）	クロカン/SUV	978.9万円
4位	ポルシェ	911（2019年～）	クーペ	2432万円
5位	ポルシェ	マカン（2014年～）	クロカン/SUV	592.2万円
6位	マツダ	RX-8（2003～2012年）	クーペ	92.6万円
7位	日産	GT-R（2007年～）	クーペ	1612.1万円
8位	マツダ	アテンザ（2012～2019年）	セダン	101.2万円
9位	ダイハツ	コペン（2002～2012年）	軽自動車	71.5万円
10位	メルセデス・ベンツ	Gクラス（1990～2018年）	クロカン/SUV	760.9万円
10位	トヨタ	86（2012～2021年）	クーペ	190.3万円

Press Letter カーセンサー

2025年12月17日

■『カーセンサー・カー・オブ・ザ・イヤー2025』概要

- ・対象データ：国内最大級の中古車情報メディア『カーセンサーnet』
- ・対象期間：2024年11月1日～2025年10月27日
- ・ランキング作成方法：ユーザーからのメール問い合わせ総件数と、各モデル1台当たりの問い合わせ集中率をポイント化し、その合算値の高い順に注目度の高かったモデルをランキング化

リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、人材派遣、マーケティング・マッチング・テクノロジーの3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>